

Ⅱ 「学都・岡大発 女性研究者が育つ進化プラン」事業推進体制の整備

Ⅱ-1 平成21年度事業推進体制の整備

(1) 事業推進体制

岡山大学では、学長の下に担当理事・副学長を推進本部長とする岡山大学ダイバーシティ推進本部が設置され（平成21年1月1日発足）、その下に男女共同参画室（平成21年1月1日発足）が設置されている（図1参照）。

本事業推進においては、男女共同参画室が推進母体となり、事業推進に必要な教員、職員を男女共同参画室員として補充し、室長以下15名の室員体制を構築し、強力且つ効果的な事業推進母体を整備した。

また、ダイバーシティ推進本部の下で保育施設等（保育施設・なかよし園、かいのき児童クラブ、ますかっくと病児保育ルーム）が運営され、本事業推進の対象となる女性教員に対するサポート体制の整備・充実を側面から支援する体制が構築された。

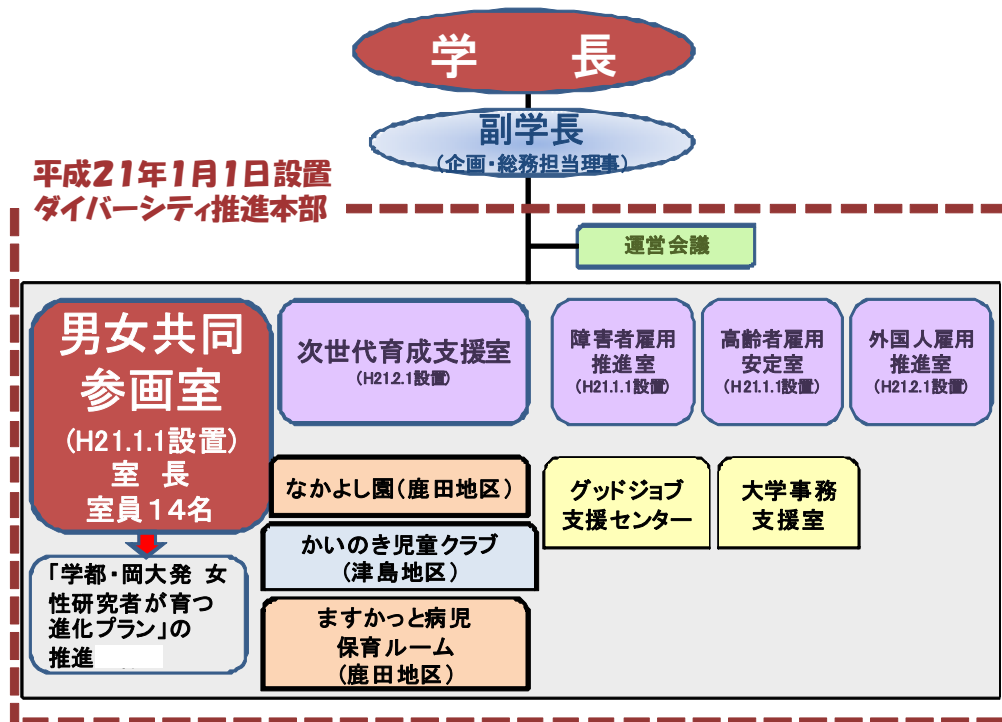


図1 岡山大学における事業推進体制

(2) 補助事業・関連事業及び担当責任者

平成21年度補助事業・関連事業及びそれらの担当責任者を表1に示す。「学都・岡大発女性研究者が育つ進化プラン」推進の統括責任者は千葉喬三岡山大学長が務め、田中宏二企画・総務担当理事（副学長）が統括責任者、主要な事業9項目の担当・実施責任者は沖陽子男女共同参画室長（環境学研究科教授）が務めることとし、事業を推進した。

表 1 主要個別補助事業・関連事業及び担当責任者（平成 21 年度事業）

事業項目	実施場所	担当責任者
学都・岡大発 女性研究者が育つ進化プラン	岡山県岡山市 北区津島中1-1-1 国立大学法人岡山大学	学長 千葉 喬三 (統括責任者)
同上	同上	企画・総務担当理事 (副学長) 田中 宏二 (総括責任者)
①人材登録バンクの設置と 維持管理	同上	教授 男女共同参画室長 沖 陽子 (実施責任者)
②研究サポート体制の導入	同上	教授 男女共同参画室長 沖 陽子 (実施責任者)
③アンケート調査・分析による 意識改革	同上	教授 男女共同参画室長 沖 陽子 (実施責任者)
④意識啓発・広報活動の実施	同上	教授 男女共同参画室長 沖 陽子 (実施責任者)
⑤相談窓口の設置	同上	教授 男女共同参画室長 沖 陽子 (実施責任者)
⑥事業推進体制の整備	同上	教授 男女共同参画室長 沖 陽子 (実施責任者)
⑦システム改革支援室の新設	同上	教授 男女共同参画室長 沖 陽子 (実施責任者)
⑧ウーマン・テニユア・トラック 教員制度の準備	同上	教授 男女共同参画室長 沖 陽子 (実施責任者)
⑨保育環境の整備	同上	教授 男女共同参画室長 沖 陽子 (実施責任者)

(3) 補助事業・関連事業の推進責任者及び担当事業

推進責任者および担当の推進事業を表2にまとめて示す。表に示すように、統括責任者：千葉喬三学長，総括責任者：田中宏二理事・副学長，実施責任者：沖陽子男女共同参画室長の下に，14名の男女共同参画室員を配置し，それぞれが事業を分担し，相互に有機的連携の下で効率的に事業が推進される体制とした。

本事業の円滑，且つ効率的な推進を図るために，特任教授一名，相談員一名，及び事務職員二名を新規に採用した。特任教授は主に女性研究者支援業務に係る事務全般に関する事業を担当した。また，事務職員二名の内，一名はWTT教員制度関連事務，他の一名は女性研究者支援業務に係る事務全般を担当した。

表2 平成21年度補助事業・関連事業の実施・推進責任者及び担当する事業
(担当事業項目番号の内容は表1と同じ)

氏名	所属部局・職名	補助事業等における役割・分担 (事業項目)
千葉 喬三	岡山大学・学長	統括責任者
田中 宏二	岡山大学・副学長 (企画・総務担当理事)	総括責任者
沖 陽子	岡山大学大学院環境学研究科・教授 男女共同参画室 室長	事業実施・推進責任者 「循環型人材育成プラン」の統括と総括 (①②③④⑤⑥⑦⑧⑨)
中谷 文美	岡山大学大学院社会文化科学研究科(文)・教授	主にアンケート調査・分析による意識改革，意識啓発・広報活動の実施，相談窓口の設置(③④⑤⑥)
五福 明夫	岡山大学大学院自然科学研究科(工)・教授	主に人材登録バンクの設置と維持管理，研究サポート体制導入，アンケート調査・分析による意識改革，意識啓発・広報活動の実施，ウーマン・テニユア・トラック制度の準備・実施(①②③⑥⑧)
富岡 憲治	岡山大学大学院自然科学研究科(理)・教授	主に人材登録バンクの設置と維持管理，研究サポート体制導入，意識啓発・広報活動の実施，相談窓口の設置，ウーマン・テニユア・トラック制度の準備・実施(①②④⑥⑧)
坂口 英	岡山大学大学院自然科学研究科(農)・教授	主に人材登録バンクの設置と維持管理，研究サポート体制導入，意識啓発・広報活動の実施，ウーマン・テニユア・トラック制度の準備・実施(①②④⑥⑧)

II. 本事業推進体制

根岸 友恵	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科（薬）・准教授	主に人材登録バンクの設置と維持管理，研究サポート体制導入，意識啓発・広報活動の実施（①②④⑤⑥⑧）
片岡 仁美	岡山大学病院・講師	主にアンケート調査・分析による意識改革，意識啓発・広報活動の実施，相談窓口の設置，保育環境の整備（③④⑤⑥⑨）
篠原 陽子	岡山大学大学院教育学研究科（生活・健康スポーツ）講師	主に人材登録バンクの設置と維持管理，研究サポート体制導入，意識啓発・広報活動の実施（①②④⑥⑨）
田口 博之	岡山大学自然系研究科等事務部総務課・課長	主に本事業推進体制の整備，システム改革支援室の新設準備，ウーマン・テニユア・トラック教員制度の準備（④⑥⑦⑧）
小西 充	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等事務部総務課・課長	主に本事業推進体制の整備，システム改革支援室の新設準備，ウーマン・テニユア・トラック教員制度の準備（④⑥⑦⑧）
早川 みどり	岡山大学総務・企画部人事課・主査	主に本事業推進体制の整備，システム改革支援室の新設，ウーマン・テニユア・トラック教員制度の準備（⑥⑦⑧⑨）
本水 昌二	男女共同参画室教授（特任）	女性研究者支援業務に係る事務全般（①②③④⑤⑦⑧）
小畑 千晴	男女共同参画室コーディネーター	女性サポート相談室全般（②④⑤⑥⑨）
増田 治美	男女共同参画室事務職員	女性研究者支援業務に係る事務全般（①②③④⑤⑥⑦⑧⑨）
松田 千寿栄	男女共同参画室事務職員	ウーマン・テニユア・トラック教員制度に係る事務全般（②④⑤⑥⑧）

（4）システム改革推進室の設置

ダイバーシティ推進本部男女共同参画室内規（学長裁定）に基づき，新たにシステム改革推進室を男女共同参画室に設置した。本推進室は，常勤職員中に占める女性職員の割合を増加させるために必要な施策のうち，自然科学系の女性研究者の増加を図る施策の企画・立案等行うことを目的としたものである。

システム改革推進室は，新規にスタートするウーマン・テニユア・トラック（WTT）制に関する業務を主に推進することとし，次に掲げる業務を行った。

- ・WTT 制の募集に係る企画・立案及び実施に関すること。
- ・WTT 制の教員選考手続きに関すること。
- ・WTT 教員のテニユア審査手続きに関すること。
- ・WTT 制に係る関係部局等との連絡・調整に関すること。
- ・WTT 教員評価委員会の運営に関すること。
- ・その他室長が必要と認める WTT 制に関すること。

Ⅱ-2 平成22年度事業推進体制の整備

(1) 補助事業・関連事業及び担当責任者

平成22年度補助事業・関連事業推進の統括責任者は引きつづき千葉喬三学長が務め、田中宏二 企画・総務担当理事（副学長）が総括責任者、主要な事業6項目の担当・実施責任者は沖陽子 男女共同参画室長が務め、事業を推進した（表3参照）。

表3 主要個別補助事業・関連事業及び担当責任者（平成22年度事業）

事業項目	実施場所	担当責任者
学都・岡大発 女性研究者が育つ進化プラン	岡山県岡山市 北区津島中1-1-1 国立大学法人岡山大学	学 長 千葉 喬三 (統括責任者)
同上	同上	企画・総務担当理事 (副学長) 田中 宏二 (総括責任者)
①事業実施体制の充実	同上	教授 男女共同参画室長 沖 陽子 (実施責任者)
②研究サポート体制の運用	同上	教授 男女共同参画室長 沖 陽子 (実施責任者)
③アンケート調査・分析による 意識改革の推進と公表	同上	教授 男女共同参画室長 沖 陽子 (実施責任者)
④意識啓発・広報活動の活性化	同上	教授 男女共同参画室長 沖 陽子 (実施責任者)
⑤ウーマン・テニユア・トラック 教員の公募・選考	同上	教授 男女共同参画室長 沖 陽子 (実施責任者)
⑥保育環境の充実	同上	教授 男女共同参画室長 沖 陽子 (実施責任者)

(2) 補助事業・関連事業の推進責任者及び担当事業

平成 22 年度の事業推進責任者、担当事業を表 4 に示す。補助事業および関連事業の拡大に伴い、効率的な事業展開と推進の必要性から、男女共同参画室に室長を補佐するための副室長を置き、新たに室員 2 名を増員し、更に特任助教 2 名、技術職員 1 名を増員し室長以下 19 名体制とした。また、人事課担当者 2 名のサポートを得て、事業の円滑な推進を図った。

事業の効率的且つ迅速な意志決定・推進を図るために部門制を取り入れ、企画統括部門、環境整備・支援推進部門、広報・意識啓発推進部門、次世代女性研究者育成推進部門の四部門、及びウーマン・テニユア・トラック (WTT) 関連業務を推進するための WTT 業務推進室の新体制とした (表 5 参照)。

それぞれの部門の所掌する事項及び具体的な事業活動範囲を表 6 に示す。

表 4 平成 22 年度補助事業・関連事業の実施・推進責任者及び担当する事業

氏 名	所属部局・職名	補助事業等における役割・分担 (事業項目)
千葉 喬三	岡山大学・学長	統括責任者
田中 宏二	岡山大学・副学長 (企画・総務担当理事)	総括責任者
沖 陽子	岡山大学環境管理センター教授・大学院環境学研究科兼務 男女共同参画室 室長	事業実施・推進責任者 「循環型人材育成プラン」の統括と総括
富岡 憲治	岡山大学大学院自然科学研究科 (理)・教授 男女共同参画室 副室長	ウーマン・テニユア・トラック教員の公募・選考, 人材登録バンクの本格的導入, 意識啓発・広報活動の活性化, 次世代女性研究者育成
中谷 文美	岡山大学大学院社会文化科学研究科 (文)・教授	アンケート調査・分析による意識改革の推進と公表, 意識啓発・広報活動の活性化
片岡 仁美	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 (医)・教授	研究サポート体制の導入, 意識啓発・広報活動の活性化
五福 明夫	岡山大学大学院自然科学研究科 (工)・教授	人材登録バンクの本格的導入, 研究サポート体制の導入, 意識啓発・広報活動の活性化
坂口 英	岡山大学大学院自然科学研究科 (農)・教授	次世代女性研究者育成, 意識啓発・広報活動の活性化

根岸 友恵	大学院医歯薬学総合研究科 (薬)・准教授	意識啓発・広報活動の活性化
篠原 陽子	岡山大学大学院教育学研究科 (生活・健康・スポーツ)・ 講師	次世代女性研究者育成, 意識啓発・広報活 動の活性化
柴倉 美砂子	岡山大学大学院保健学研究 科・准教授	意識啓発・広報活動の活性化
大山 和美	岡山大学大学院医歯薬学総合 研究科(歯)・助手	意識啓発・広報活動の活性化
小西 充	岡山大学大学院医歯薬学総合 研究科等事務部総務課・課長	意識啓発・広報活動の活性化, 研究サポ ート体制の導入, ウーマン・テニユア・トラ ック教員の公募, 選考
白髭 明	岡山大学自然系研究科等事務 部総務課・課長	意識啓発・広報活動の活性化, 研究サポ ート体制の導入, ウーマン・テニユア・トラ ック教員の公募, 選考
早川 みどり	岡山大学総務・企画部 人事課・総括主査	女性研究者支援のための事務的業務全般 及び保育環境の充実
本水 昌二	男女共同参画室・特任教授	女性研究者支援のための運営業務全般
保坂 雅子	男女共同参画室・特任助教	女性研究者支援のための運営業務全般
藤井 雅美	男女共同参画室・特任助教	女性研究者支援のための運営業務全般
門脇 孝弘	男女共同参画室・技術職員	人材登録バンクの本格的導入, アンケート 調査・分析, 意識啓発・広報活動の活性化, 次世代女性研究者育成
増田 治美	男女共同参画室・事務職員	女性研究者支援のための事務的業務全般
松田千寿栄	男女共同参画室・事務職員	WTT業務推進室, ウーマン・テニユア・ トラック教員制度に係る事務全般

女性サポート相談室

小畑 千晴	非常勤コーディネーター	女性研究者に関する問題を解決するた めの指導・助言
-------	-------------	------------------------------

Ⅱ. 本事業推進体制

人事課担当者

高橋 伸二	岡山大学総務・企画部人事課・主査	事業推進，広報活動等のためのサポート
居安 裕美	岡山大学総務・企画部人事課事務職員	事業推進，広報活動等のためのサポート

表5 平成22年度事業実施組織：
部門及びウーマン・テニユア・トラック（WTT）業務推進室

(1) 部門

部門名	部門長	副部門長
企画・統括部門	沖 陽子	富岡 憲治
環境整備・支援推進部門	五福 明夫	片岡 仁美
広報・意識啓発推進部門	中谷 文美	根岸 友恵
次世代女性研究者育成推進部門	坂口 英	篠原 陽子

(2) 業務推進室

室名	室長
WTT業務推進室	富岡 憲治

表 6 平成 22 年度 男女共同参画室における女性研究者支援体制

*◎部門長 ○副部門長 △担当助教 * 専任室員

*表中の①～⑥は表 3 の平成 22 年度主要補助事業・関連事業を示す。

部 門	メンバー	所掌する事項	具体的な事業及び活動範囲
企画・統括 部門	◎ 沖 室長 ○ 富岡 室員 小西 室員 白髭 室員 本水 室員 早川 室員 保坂 室員* 藤井 室員* 増田 室員* 松田 室員* 門脇 室員*	・男女共同参画の推進方策の企画及び立案に関する事項 ・男女共同参画状況の調査及び分析に関する事項 ・男女共同参画推進の実施状況の点検、評価及び改善に関すること ①事業実施体制の充実 *男女共同参画室充実 *人材登録バンクシステム機能強化	・男女共同参画全般に関わる事業・会議等の企画及び統括 ・女性研究者支援モデル育成事業の企画・実施・管理 ・男女共同参画に関する将来構想の作成 ・ポジティブアクションプランの作成・実施 ・ジェンダー関連講義の企画・実施 ・学内調整（学長・部局等） ・地域連携（岡山県・岡山市等） ・ホームページ管理 ・対外交渉（マスコミ等）
環境整備・ 支援推進 部門	◎ 五福 室員 ○ 片岡 室員 小西 室員 白髭 室員 △ 保坂 室員* 藤井 室員* 小畑相談員* 増田 室員* 松田 室員* 門脇 室員*	・男女共同参画に関わる支援・相談体制に関する事項 ②研究サポート体制の運用 *サポート体制の運用 *メンター養成研修等 *女性サポート相談室機能強化 ⑥保育環境の充実 *次世代育成支援室との連携による保育環境の充実	・学内規則等制度改革の検討 ・人材登録バンクの整備・運営 ・研究者支援グループのコーディネート ・女性サポート相談室 ・女性キャリアデザイン援助 ・メンター事業の企画・実施（研修会の実施、メンター制度の整備・運営） ・次世代育成支援室との連携 ・学内保育施設等の充実 ・出産・育児・介護支援プログラム ・ワーク・ライフ・バランス推進
広報・意識 啓発推進 部門	◎ 中谷 室員 ○ 根岸 室員 坂口 室員 柴倉 室員 大山 室員 保坂 室員* △ 藤井 室員* 増田 室員* 松田 室員* 門脇 室員*	・男女共同参画に係る情報提供、広報等関連事項 ・男女共同参画の推進のために必要な啓発活動に関する事項 ③アンケート調査・分析による意識改革の推進と公表 ④意識啓発・広報活動の活性化 *交流サロン開催 *シンポジウム開催 *その他広報活	・学内・学外における広報活動 ・意識啓発、意識改革推進 ・交流サロンの企画・実施 ・シンポジウム企画・実施 ・ニュースレター発行
次世代女性 研究者育成 推進部門	◎ 坂口 室員 ○ 篠原 室員 白髭 室員 本水 室員* 保坂 室員* △ 藤井 室員* 門脇 室員*	・学生・院生対象の事業 ・中高生対象の事業	・学内学生・院生対象のロールモデルによる研究紹介、講演会の企画・実施 ・学外中高生対象研究紹介の企画・実施（おかやまサイエンス・トークの企画と実施）
WTT 業務推 進室	◎ 富岡 室員 松田 室員* 学内有識者 (数名)	・WTT 教員制度の企画・立案関連業務 ⑤ウーマン・テニユア・トラック教員の公募・選考 *第Ⅱ期 WTT 教員公募等	・WTT 教員募集に係る企画・立案及び実施 ・WTT 教員選考手続き業務 ・WTT 教員テニユア審査手続き業務 ・WTT 制に係る関係部局等との連絡・調整 ・WTT 教員評価委員会の運営

(3) ウーマン・テニュア・トラック (WTT) 業務推進室の設置

ダイバーシティ推進本部男女共同参画室内規 (学長裁定) により設けたシステム改革推進室を発展させ、ウーマン・テニュア・トラック (WTT) 業務推進室とした。これは、増加する WTT 教員に対するきめ細かな支援と WTT 制度の一層の充実を目指すために業務内容を整理し、さらに室の体制を強化したものである。

II-3 本事業の実施・推進体制のまとめ

本事業の実施・推進体制をまとめたものが図 2 である。男女共同参画室が主体的に本事業及び「循環型人材育成プラン」を推進し、各部局におけるウーマン・テニュア・トラック (WTT) 教員制度による女性研究者の増員の促進、女性研究者の研究サポートシステムの構築、意識啓発の推進等の支援を行う。さらに、WTT 業務推進室を中心として WTT 教員の採用、採用後のきめ細やかな各種支援を行う。また、平成 21 年度に発足した女性サポート相談室では、女性研究者のさまざまな問題の相談を行う。

WTT 教員制度の実施機関として位置づけられる「システム改革推進室」を平成 21 年度に設置し、第 I 期 WTT 教員の選考を行った。平成 22 年度は、21 年度の経験を踏まえ、「システム改革推進室」を「ウーマン・テニュア・トラック (WTT) 業務推進室」に改組し、WTT 教員制度の一層の充実を図った。

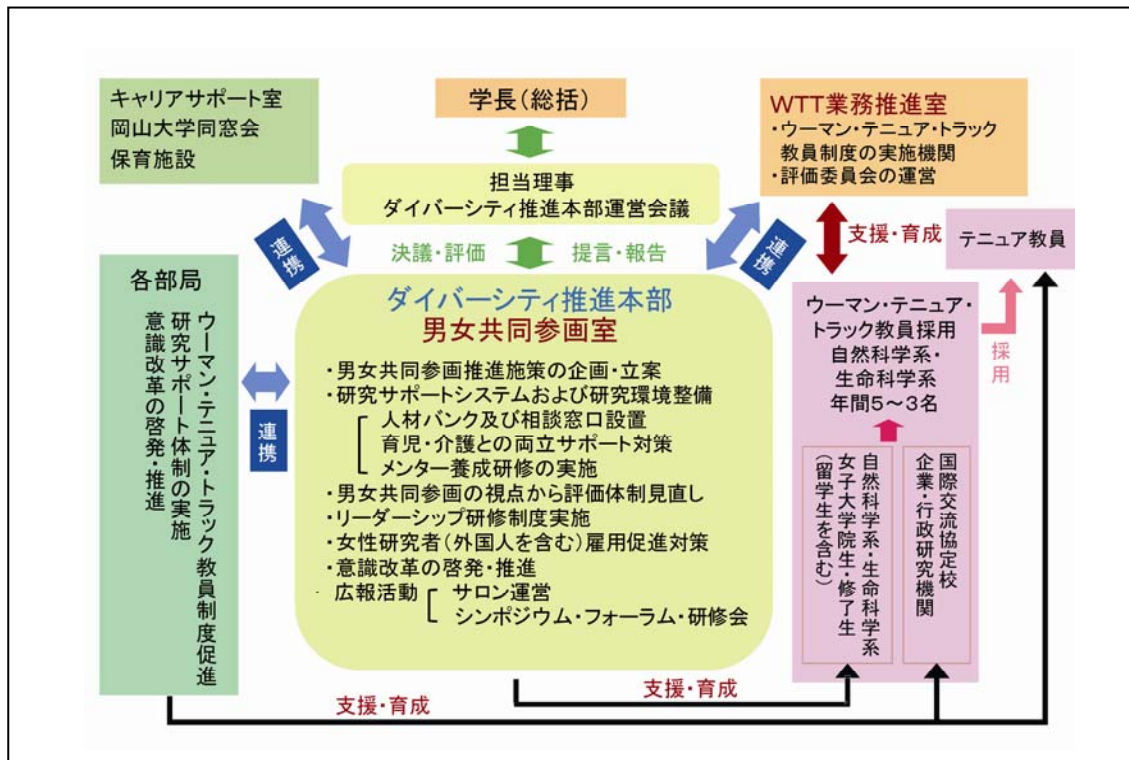


図 2 「学都・岡大発 女性研究者が育つ進化プラン」事業の実施・推進体制